

自然観察イベント 甘樫丘 里山自然教室(苔テラリウムづくり)&高松塚春の里山あそび広場



豊浦休憩所の広場でコツボゴケの観察

4月24日、甘樫丘で里山自然教室を行いました。参加者18名とスタッフ8名で実施しました。テーマは苔を育ててみようということで、「苔テラリウムづくり」をしました。天気は雨でしたが、苔はとっても美しく見えました。参加者の方々とみずみずしい甘樫丘の苔を観察できて楽しい一日でした。

まずは苔の観察をして次にコケテラリウムづくり、最後にそれぞれの苔テラリウムを見せてもらって記念撮影をするというものでした。

苔の観察は①広場のコツボゴケを観察して②展望台への園路の初めてのカーブを曲がった所でスギゴケの観察をして③カツラの林の前に広がる段丘の広場でムラサキサギゴケ(種子植物)やタチクラマゴケ(シダ植物)やいろいろな苔を観察しました。そして、広場いっぱい広がっている苔の上を歩いてそのふわふわ感を味わいました。

三つの観察ポイントを回りながら甘樫丘の自然から苔を少しだけおすそ分けしてもらい、苔テラリウムに使いました。



タチクラマゴケ(シダ植物)とムラサキサギゴケ(種子植物)とコケ(蘚苔類)の観察中



観察した苔



コツボゴケ



タマゴケ



スギゴケ



ハイゴケ



ギンゴケ



ジンガサゴケ



ホソウリゴケと拡大したホソウリゴケ



ジャゴケとタチクラマゴケ(シダ植物)



シノブゴケ



ムラサキサギゴケ(種子植物)

色々な苔を観察した最後に草と草の隙間に暮らす苔を観察しました。苔は草と草の隙間を埋めるように生えています。そして雨(水)が降ると生き生きとして光合成を始めます。乾燥してくると苔は休眠して雨(水)を待ちます。

苔の生存戦略は平和的です。



コケテラリュウム作り

参加者の皆さんはとても熱心に楽しそうに作っていました。



記念撮影



参加した皆さんは楽しそうに作っていました。中でも小学生の皆さんが誰よりも楽しんで作っていました。サポートさせていただいた自然観察サークル員もともに楽しむことができ、とても楽しいひと時でした。

里山あそび広場

ゴールデンウィークの5月4日と5日、昨年できなかった春の里山あそび広場が行われました。自然観察サークルも参加しました。良い天気に恵まれ2日ともたくさんの家族連れが遊びに来てくれました。クイズの参加賞として作った葉が350枚出ていきました。



準備中



クイズの様子



忙しい二日間でしたが、いろいろな笑顔に出会えた二日間でした。頑張った賞品の葉を皆さんに喜んでもらえたのもうれしいことでした。